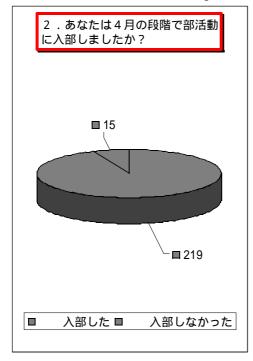
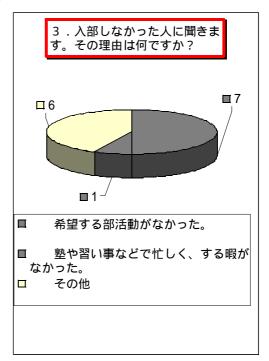
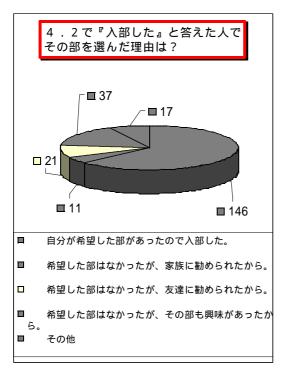
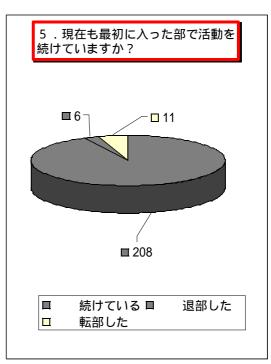
中学校1年生アンケート(234名)結果





4月の時点での入部率は、93%を越えている。 希望部活がなく、入部しなかったものが7名。





「希望した部活があった」と答えたものが、過半数を占めているが、その他のものは「希望した部活がない」中で、他の部活を選択している。

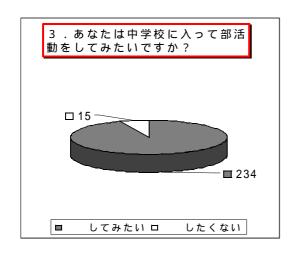
約95%のものが、最初に入部した部活で活動を続けている。

小学校6年生アンケート(249名)保護者アンケート(226名)結果



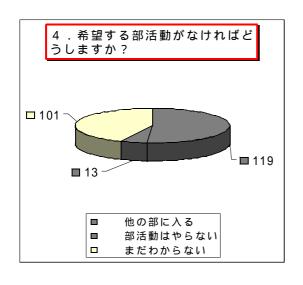


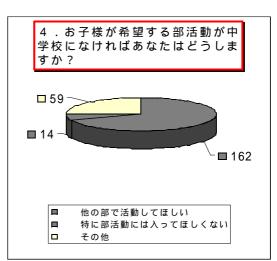
「中学校にどんな部活動があるか知っていますか?」という問に対しては、6年児童よりも保護者のほうがやや高めである。ただし、各中学校では、このアンケート実施後に、新入生説明会が実施されたため、その後に認知度はやや高まったと思われる。





児童・保護者とも90%以上が、中学で部活動をしてみたい、してほしいと望んでいる。





「希望する部活動がなければ」という問に対し、6年生は、半数以上が他の部活動での活動を考えているが、残りの半数近くは、決めかねている。一方、保護者は、70%以上が「他の部活動で活動してほしい」と回答しているが、全体の4分の1の保護者が様々な要望を寄せている。その他意見を集約すると以下のようである。

【本人の意志に任せる】24

- ・子どもの選択・意思に任せる。16人
- ・何かやりたいもの(一生懸命できる)を見つけて活動するならば、応援したい。2人
- ・部活動には入ってほしいが、もし本人にあうものがなければしょうがないと思う。小学 校からしていたものがあればよいが今はありません。
- ・他にもやってみたいことがあれば、他の部活動で活動するのもいいが「とりあえず」という気持ちで入部はしてほしくはないです。中学以外の場で、同年代で目的を持ち、肉体的にも精神的にも向上できる場所が体験できれば部活に入らなくてもよいのではと思います。
- ・いろいろ考えても希望する部活がなければ入らなくてもよいと思います。
- ・3年間続けられるものを本人の意思で考えればよい。
- ・希望する部活に関係するもの、自分が一生懸命取り組めそうなもので活動してほしい。 あくまでも本人の意志に任せます。
- ・ずっと取り組んでいる稽古事があるので、本人もそちらを優先させることを考えると部 活は無理だと言っている。子どもの時間の過ごし方も多様になっていますので、あれも これも取り入れればきりがないと思います。

【新しく作ってほしい・存続してほしい】25

- ・新しい部を作る!(作ってほしい)4人
- ・子どもが希望する部活を新しく作って欲しいと思う。(人数によると思いますが)3人
- ・現在、ある部活動の顧問の先生の関係で、休部しているのを聞き、その他のクラブでも 将来ありえることと思い、その様にならないように、何か良作を検討してほしいと思い ます。
- ・部活動のボランティアを募って、部活動を復活してほしい。(もちろん先生方も努力してクラブに参加できるようにしてはどうでしょう)
- ・中学生にとって部活動も重要な課題かと思われますので、部活を専門に教えてくれるような方がいてくれると、教師に負担がなく、親としても助かります。
- ・希望するクラブがなければ仕方がないのでしょうが、小学校でも先生方の異動によって いきなりクラブ活動が継続困難となったりするなど、子供の意欲を欠くことのないよう 工夫はできないのでしょうか。
- ・自分自身の中学時代の思い出を思いおこしてみても、やはり一番記憶に残っているのは 部活動です。楽しいことばかりではなく、苦しい体験もたくさんあります。しかし大人 へと成長していくための貴重な体験ができる場だと思います。(特に縦の関係を知る意 味からも必要)
- ・教員の高齢化で部活動ができなくなるのは残念である。部活動活性化の為にも外部から 資格のある人や地域でボランティアを募集したりしたらどうか?ぜひ、部活動を活性化

してほしい。今の子どもたちには運動でストレスを発散させる必要があるのでは?

- ・3年間の中学生活の中で部活動は勉強と同様、大変大切な活動だと思います。(高校進学に関わる場合もあるという意味も含めて)ー番大切なのは自分が何部に入りたいかという事ですが「友達がいるから」とか「先生が怖そうだからやめた」などという理由で不本意な選択をし結局、やめたりしないかと今から心配しております。もしテニスをやるなら「軟式」より「硬式」がいいとか、サッカークラブに入っているので、続けるとしても「フットサル」になってしまいます。ユースのクラブに入るとしても「中学」出身という形になるので、バックアップをしてほしいです。団体のスポーツなどは、人数がそろわないと活動が難しいと思います。しかし教員の「高齢化」や「能力」上の問題は、外部から指導員を招く、又ボランティアを募るなど存続や復活を期待する次第です。そして文化部と運動部の両立が可能であるとか、1年おきに変えられるとか、途中入部もよいとか、生徒一人一人が活動しやすい柔軟な対応、環境を考えてほしいです。お願いします。
- ・部活には入ってほしいが、自分にどうしてもあわない部活で無理に活動してほしくはないので、できることなら子どもたちの望みが多い部活であれば新たに増やしていただけるよう、配慮がほしい。
- ・教員の高齢化については、地域の協力を得るなどの対策が取れるのではないでしょうか。
- ・両校合同で部活を作り、先生はどちらかから就任という形にするなど、何らかの対策を立てて必ず希望のクラブを選択できるようにお願いしたい。「変わりの部活を選ぶ」ことのできない子どもは、少なくないと思います。中学でやらなければ、高校で希望のスポーツを選ぶことは不可能です。
- ・保護者が学校に働きかけ、ボランティアをお願いするなど、地域の力を借りて、部活を立ち上げる。ボランティアをもっと前向きに活用して、潜在的な可能性を考えるべきと 痛感している。
- ・顧問の先生がいないので部活がなくなった、部活は先生にとってボランティアなのだからと、中学での最近の様子を聞いてびっくりしている。部活は有意義な中学校生活にする欠くことのできない存在。できれば活気のある部活が多くなるようになんとかやりくりしてほしい。夏休みに部活の練習に一生懸命出ていらっしゃる先生に親として感謝の気持ちでいっぱいです。この部活は担当の先生がいないのでダメですというのではなくて、部活の数を増やして選択を広げてください。
- ・これから行く中学は部活が少ないので、やりたい部が子どもたちにあるのならば、同好 会でもいいので作ってほしいと思う。
- ・指導者不足のためになくなってしまう部があると聞きました。逆にある程度の人数が集まり、地域などからも指導者を募って、希望する部が新しくできたらいいなと思います。
- ・部活動は勉強以外のいろいろな面でとてもよい経験になると思います。指導者を教員だけに頼らず、地域の方の協力などでぜひ活動してほしい。
- ・子どもが強く希望する部活動がない場合は、前向きに考えていただく場を要求し、さら に可能な限り検討していただくのではないでしょうか。
- ・子どもの希望しない部に無理に入れたくはないが、子ども自身、部活動に興味を持って いて何かに入りたいという気持ちが強いので、どこかの部に所属させたいと思います。

目的もなくただ友達と話して家に帰るよりも、熱中できる部活動があればとてもよいことだと思います。ぜひ、部活動をなくさない方向にお願いします。

・少ない人数でも良いから好きなことをしてほしい。中学校生活が楽しくなるし、好きで もない部活に無理やり入る必要もない。

【別な場所での活動】10

- ・学校外の場(クラブチーム等)で活動させる。5人
- ・特にこれといった部活動がなければそれにこだわらない。中学校の中だけで探すのではなく、その子に合ったものを他から探し継続させる。どのような内容であろうが中学生活の3年間やりきっていけるものが良いと思う。スポーツ部等は年間通してとても忙しく厳しく無謀な活動は避けた方が良いと思う。別にその道のプロフェッショナルを育てているということではないと思うので・・勉強に支障があってはいけないと思う。
- ・男の子ですのでスポーツを通して体力作りや友達作りができたらと思いますが、最終的には子どもが決めることですので、子どもに任せたいと思います。ただいまの中学の運動部の選択肢はかなり限られており、自分のやりたいものがないことも考えますと、学校外のスポーツを見つけなければならないかもしれません。
- ・他の部活動で活動してほしいのはもちろんですが、学校外の団体に所属するのもひとつ の手段ではないでしょうか。
- ・民間のところに通って部活動扱いにしてほしい。
- ・学校外のサークル等でやりたいものがあればそれに参加する。

【その他】7

- ・入学前に現在の部活動に関する情報がほしい。
- ・教員の高齢化というお言葉に少々びっくりした。
- ・部活動が社会体育という形に移行して行ったらもっと活動が広がるのではないでしょうか。放課後、3,4日でも社会体育というふうにせめてできるといいと思います。
- ・他の中学へ転入する。
- ・この形式での質問の意図がよくわかりません。子ども自身が決めることなので親の考え 方で強制することではないと考えます。部活動の継続が難しくなっているという原因の 一つには、現場の取り組み方にあると思います。みんなが「楽しいから入りたい」「興味を持ったのでやってみたい」と思えるような現場作りは必要です。
- ・部活動以外にも子どものさかなければいけない時間(習い事その他)があるので、それもきちんと続けつつ部活動にも参加できるといい。そういう部活動を選ぶ選択肢があると良い。ただ中体連でよい成績を残すのが目的の1つであればそうもいってられないのでしょうか?
- ・クラブ活動が活発というイメージが子どもにはないらしく、又選ぶというほど数が限られているのであまり興味がないらしい。しかし、その中でとりあえず何に入るか迷っている。私たちが子どもの頃は何人か集まれば同好会とやらができ活動していた気がする。今、ゆとりや自発、自主性を重んじているのなら、好きなことに興味があり仲間どうし活動できるのなら、そのような形で自分たちで作り上げていく同好会があってもよいのではと思う。